



令和4年度 西中だより

一本の樹

《校訓》 しなやかに すこやかに

令和5年2月1日
第10号
上尾市立西中学校長
佐々木 智美

「ウィズコロナ ～ 寒さ厳しい中で力を蓄え～」

校長 佐々木 智美

時が過ぎるのはとても早く、もう2月を迎えてしまいました。校内では着々と来年度の準備も進んでいます。年間行事予定を組んだり、学習指導の計画を作成したり。1月下旬には来年度入学予定の家庭に向け、『新入生保護者説明会』を開催しました。2月中旬には児童向けの授業&部活動参観を計画（3年ぶりに中学校開催を予定）しています。3学期の生活も残り2か月。皆さんにとっての貴重な準備期間は、着実に時を重ねているでしょうか。充実した時間を過ごすことはできているでしょうか。



2月と言えば「鬼は外、福は内」、これまでコロナ禍での豆まきとなり、感染症対策のために豆まき自体を中止したり、ウィルス（邪気）として追い払ったりする場面も見られました。今年は感染症による制限も緩和される見込みから「福」の到来を強く願う豆まきの話題も情報番組などで流れ始めました。元気な豆まきの声も聞こえてきそうです。皆さんはどんな鬼を払いますか。

節分とは、季節の分かれ目を指し、もともとは、立春、立夏、立秋、立冬の前の日を指しました。今では豆まきの風習が残っている2月の立春の前日だけを言うようになりました。**立春**とは、「春」が「立」つと書きますが、**初めて春の気配が現れる**という意味です。まだまだ寒い日が続く時期ですが、**日差しの強さに春の訪れを感じ始める頃**でもあります。

昔の家庭では、**節分**には柁（ひいらぎ）の枝にイワシの頭を焼いたものを刺し、門や家の軒下に飾り厄除けをしていました。季節の変わり目には邪気（悪い気）が入りやすいとされていたので、それを追い払うためにこのような飾りをつけたり、炒った大豆をまいたりしました。今でも、豆まきの風習は残っていて、多くの家庭で行なわれています。そして、豆まきの後、自分の年齢より1つ多くの大豆を食べます。豆を食べるのは「**まめ（健康）になるように**」という意味の語呂合わせからきているのです。鬼を退治するパワーのある大豆を食べることで**邪気を追い払い、病に勝つ力がつく**と考えられています。

また、最近では、厄を巻き込むことができる太巻き寿司を**恵方**（幸運を招く方角）を向いて食べる関西の風習も人気です。しかし、この恵方巻きを用意する時期になると大量の食材が廃棄処分されていることも問題となっています。SDGsの学習をしている西中生としては、黙って見過ごすことはできない話題です。古来から物を大事にしてきた日本での風習ですが、日本の伝統行事が正しい形で後世に受け継がれていく事が大切ですね。長い年月の間に行事の姿も少しずつ変化していくようです。

暦の上だけではなく春が確実に近づいています。寒さの中でも春の訪れを示す姿を目にする機会が増えてきています。越冬した樹木がたくさん【**冬芽**】（「とうが・ふゆめ」と読みます。冬芽は樹木および多年草に生じ、休眠・越冬して春に伸びて葉や花になる芽です。）を付け、その硬い表皮の下では、若い芽が栄養をたっぷり蓄え、日に日にその大きさを増しています。校庭の桜の枝にもたくさんの冬芽が目立つようになりました。もう少し時間が必要なようですが、暖かい春を迎えると植物たちは一斉にその表皮を開き新芽を吹き出します。

私たちの生活でも同様の事が言えます。寒さの中で蓄えた力を今まさに開花させようとしています。3年生は、冬越えて蓄えた力を次の進路先で花開かせようとしています。寒さの中、部活動の練習に励んできた下級生たちは、次の大会に向けて、また、その粘り強さを新しい学年での活躍のための力に繋げようとしています。冬の寒さの中でも、じっと耐え着実に自分たちの力をつけている姿を見ていると、植物が華やかに芽吹く姿と重なります。**頑張れ西中生！春はもうすぐだ！！**

3 学期避難訓練

1月12日(木)に避難訓練を行いました。緊急時は様々な状況が想定されます。今回の想定は、地震により南校舎前の樹木が倒れ、1、2年生の昇降口や南側の通路が使用できず、全校生徒が狭い経路で避難する訓練でした。どのクラスも臨機応変に避難経路を変更して速やかに校庭へ避難することができました。

ご家庭でも災害時に備えて、防災についてお話をしてみてください。



1 年総合『SDGs JICA 講演会』

1月20日(金)1学年の総合的な学習の時間にSDGsの導入として、JICA(国際協力開発機構)の元隊員で、現在海外でお仕事をされている方にオンライン講演をしていただきました。5時間目にエチオピア、6時間目にメキシコと中継して、説明を聞いたり、質問をしたりしました。現地の様子や価値観、多様性について学び、今後のSDGsの調べ学習に向けて、興味関心を高めることができました。



生徒会活動(校則の見直し)

今回発行された生徒会会報3Sには、西中学校での生活をより充実させていくため、12月に行ったアンケートの集計・返答が記載されています。昼の放送や生徒朝会でも、全校生徒に向けて紹介されました。今後は教職員で検討すると共に、生徒会本部が中心となって校則を見直していきます。

2月の行事予定

部活動終了 17:15 完全下校 17:30

日	曜	行事予定	部活
1	水	3年三者面談 学級・学年優先の日	×
2	木	3年三者面談	○
3	金		○
4	土		—
5	日		—
6	月	あいさつ運動	○
7	火	全校朝会	○
8	水	専門委員会	○
9	木	中央委員会	○
10	金		○
11	土	建国記念の日 PTA 資源回収	—
12	日		—
13	月		○
14	火	3年学年末テスト 学校生活アンケート	○
15	水	1年オンライン進路講演会⑤⑥ 学級・学年優先の日	×
16	木	新入生中学校見学会	○
17	金	3年学年末テスト	○
18	土		—
19	日		—
20	月	B木①②④⑤⑥ テスト前部活動停止	×
21	火	生徒朝会 スクラム学級5校交流会	×
22	水	県公立学力検査	×
23	木		—
24	金	県公立実技検査・面接	×
25	土		—
26	日		—
27	月	1・2年学年末テスト	×
28	火	1・2年学年末テスト	×

<3月の主な予定>

- 3月3日(金) 県公立入学許可候補者発表
- 8日(火) 三年生を送る会
- 15日(水) 卒業証書授与式
- 16日(木) 1年保護者会、2年球技大会
- 17日(金) 2年保護者会、1年球技大会
- 24日(金) 修了式